

日時:2019年2月10日[日]14:00/19:00開演・11日[月・祝]14:00開演

※未就学児入場不可 ※受付開始は開演の40分前、開場は20分前 ※各回終演後、トークセッションあり

会場:三重県文化会館 小ホール 三重県津市一身田上津部田1234

近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅」西口より徒歩約25分、「津駅」西口より三重交通路線バス(系統番号89)約5分  
伊勢自動車道「津IC」より車で約10分/「芸濃IC」より車で約15分

料金:一般2,500円(当日3,000円)、25歳以下1,000円、18歳以下500円 整理番号付き自由席

【託児サービス】完全予約制・先着順 日時:2月10日(日)14:00の回のみ実施。対象:0歳3か月~就学前のお子さま。  
料金:1名につき1,000円(税込・おやつ付) 公演2週間前1月27日(日)までにチケットカウンターへお申込みください。

チケット取り扱い 2018年12月8日(土)発売開始

●三重県文化会館チケットカウンター TEL.059-233-1122(10:00~19:00・月曜休館(祝日の場合は翌平日休館))

●WEBチケットサービス エムズネット(24時間受付) <https://www3.center-mie.or.jp/tickets/>

●第七劇場(ご予約のみ) <http://dainanagekijo.org>

お問い合わせ:三重県文化会館チケットカウンター TEL.059-233-1122

主催:三重県文化会館[指定管理者:(公財)三重県文化振興事業団] 共催:レディオキューブFM三重  
助成:公益財団法人岡田文化財団・文化庁 文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会  
協力:三重映画フェスティバル実行委員会・全国小津安二郎ネットワーク

MIE  
Dates: Feb. 10 sun. 14:00 / 19:00 Feb. 11 mon. 14:00 \*Box office opens 40min before. Doors open 20min before.  
Venue: Mie Pref. Fine Arts Center (1234 Isshindenkouzubeta, Tsu, Mie Prefecture, Japan)  
Ticket Price: 2,500 JPY (Advance Ticket) / 3,000 JPY (Day Ticket) / 1,000 JPY (age 25 and under) / 500 JPY (age 18 and under)  
\*Advance Ticket available at Ticket Office. \*Cash payment only about Day ticket (No credit cards accepted)

金沢公演 金沢21世紀美術館 21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa

日時:2019年2月16日[土]14:00/19:00開演・17日[日]14:00開演

※未就学児入場不可 ※受付開始は開演の40分前、開場は20分前 ※各回終演後、トークセッションあり

会場:金沢21世紀美術館 シアター21 石川県金沢市広坂1-2-1

JR金沢駅バスターミナル 兼六園口(東口)3番、6番乗り場よりバスにて約10分。「広坂・21世紀美術館」にて下車すぐ。  
兼六園口8~10番乗り場よりバスにて約10分「香林坊(アトリオ前)」下車、徒歩約5分。

料金:一般3,000円(当日3,500円)、高校生以下500円(入場時要学生証提示) 全席自由

【友の会特典】チケット料金2,700円(入場時に会員証をご提示ください)  
ミュージアムショップ、友の会ウェブサイト予約、当日受付にて取扱。優先入場あり。開場時間までにお集まりください。

【託児サービス】有料・要申込 TEL.076-220-2815 託児対象年齢:3ヵ月以上~未就学児

チケット取り扱い 2018年12月8日(土)発売開始

●金沢21世紀美術館ミュージアムショップ TEL.076-236-6072 ※窓口販売のみ(火~日10:00~18:30、金・土10:00~20:30)

●ローソンチケット(Lコード 52512) TEL.0570-084-005

●チケットぴあ(Pコード 490-425) TEL.0570-02-9999

●第七劇場(ご予約のみ) <http://dainanagekijo.org>

お問い合わせ:金沢21世紀美術館 交流課 TEL.076-220-2811(火~日 10:00~18:00)

主催:金沢21世紀美術館[(公財)金沢芸術創造財団]  
助成:文化庁 文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会  
協力:石川県台湾華僑総会 協賛:旅音・crasco TABI-NE 後援:北國新聞社・北陸放送・石川テレビ放送・テレビ金沢・北陸朝日放送・エフエム石川

KANAZAWA  
Dates: Feb. 16 sat. 14:00 / 19:00 Feb. 17 sun. 14:00 \*Box office opens 40min before. Doors open 20min before.  
Venue: Theater 21, 21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa (1-2-1 Hirosaka, Kanazawa, Ishikawa Prefecture, Japan)  
Ticket Price: 3,000 JPY (Advance Ticket) / 3,500 JPY (Day Ticket) / 500 JPY (age 18 and under)  
\*Advance Ticket available at Museum Shop. \*Cash payment only (No credit cards accepted)

Advance Reservation: MAIL. [info@dainanagekijo.org](mailto:info@dainanagekijo.org)

Please let us know your name, preferred date, number of people and ticket type.

東京公演 日時:2018年10月24日[水]・25日[木] 全2公演 会場:東京芸術劇場シアターウエスト

(東京芸術祭直轄プログラム) 主催:アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団) 平成30年度 文化庁 国際文化芸術発信拠点形成事業(豊島区国際アート・カルチャー都市推進事業)

台湾公演 日時:2018年12月1日[土]~9日[日] 全8公演 会場:Cloud Gate Theater

共同主催 莎士比亞的妹妹們的劇團 雲門基金會 指導 文化部 贊助 國藝會 財團法人建弘文教基金會 信源企業股份有限公司 財團法人許遠東賢夫人紀念基金會 廣達電腦 廣藝基金會

本舞台は、映画「珈琲時光」にオマージュを捧げた作品ですが、映画の物語、登場人物等と関連はありません。  
This theatre pays homage to the film "Café Lumière". But this work has no relation to actual persons, persons in the film and the story of the film.

日台国際共同プロジェクト Notes Exchange 特設サイト  
<https://notes-exchange.tumblr.com>

協力:SPAC 静岡県舞台芸術センター  
助成:國家文化藝術基金會・台北市文化局・雲門文化藝術基金會  
製作:三重県文化会館[指定管理者:(公財)三重県文化振興事業団]・金沢21世紀美術館[(公財)金沢芸術創造財団]・合同会社第七劇場・Shakespeare's Wild Sisters Group

# 珈琲時光

舞台

Café Lumière  
theatre ver.

時間はまるで砂糖のように  
コーヒーに溶けていった。  
君がすごく恋しい。

第七劇場×Shakespeare's Wild Sisters Group

日本語・中国語上演、日中英字幕あり  
Language: Performed in Japanese & Chinese, Japanese, Chinese and English subtitles.

上演時間:約100分  
Duration: About 100 min

# 日本と台湾がつながる ささやかにひとを慈しむ時間

Time to love somebody kindly and to connect Japan and Taiwan.

台湾映画界の巨匠侯孝賢を監督に、小津安二郎生誕100年を記念して、2004年に日本で製作された映画「珈琲時光」。小津へと捧げられたこの台湾からのオマージュが、今年、まったく新しい舞台作品として生まれ変わる。

台湾・Shakespeare's Wild Sisters Groupの王嘉明、日本・第七劇場の鳴海康平による共同演出、日台混成チームでの共同製作作品。家族、距離、歴史などを主題とした、時代の異なるいくつかの短編が平行して進行する舞台空間。決して交わるはずがない、それぞれの時間が、ゆるやかにつながりながら、言葉や歴史や違いを超えて、ささやかにひとを慈しむ時間を上演する。

A new creation resulting from the collaboration between Dainanagekijo based in Mie Prefecture and Shakespeare's Wild Sisters Group based in Taipei, now in its third year. This theatre is inspired by the film "Café Lumière," directed by Taiwanese director Hou Hsiao-Hsien as a homage to the great Yasujiro Ozu, and depicts encounters between Japanese and Taiwanese living in the present day.

企画協力: 侯孝賢 Inspired by: Hou Hsiao-hsien  
脚本: 王嘉明 Script: Wang Chia-Ming  
演出: 王嘉明、鳴海康平 Directed by: Wang Chia-Ming, Narumi Kouhei

舞台監督: 北方こだち Stage manager: Kitagata Kodachi  
照明: 島田雄峰 (LST) Lighting: Shimada Yuho (LST)  
音響: 平岡希樹 (現場サイド) Sound: Hiraoka Mareki (GENBA side)  
衣裳: 新萍萍 Costume: Chin Pin-Pin  
台湾側プロデューサー: 新田幸生 Producer (Taiwanese): Nitta Yukio  
演出助手: 盧琳 Assistant director: Lu Lin  
翻訳: 陳汗青、林佳祥 Translation: Nitta Yukio, Lin Jia-Xiang  
舞台写真撮影: 松原豊 Stage Photograph: Matsubara Yutaka  
宣伝美術: 橋本純司 AD designer: Hashimoto Junji

## 日台国際共同プロジェクト Notes Exchange

三重県津市を拠点とする第七劇場と、台湾・台北を拠点とするShakespeare's Wild Sisters Group。国際的に活動する、この2つの現代演劇のカンパニーと三重県文化会館による、2016年から3年間にわたる国際共同プロジェクト。1年目はドストエフスキー、2年目はジョージ・オーウェルを題材に協働作品を日本と台湾で上演。3年目のプロジェクトフィナーレは製作に金沢21世紀美術館も加わり、東京、台湾、三重、金沢でのワールドツアーを実施。



出演 Casts

台北 Taipei

Fa

圈圈 Huen Sze Man Suzanne [日本公演]

朱安麗 Chu An-Li [台湾公演]

三重 Mie

佐直由佳子 Sajiki Yukako

小菅紘史 Kosuge Hiroshi

木母千尋 Kibo Chihiro

菊原真結 Kikuhara Mayu

三浦真樹 Miura Masaki

静岡 Shizuoka

鈴木真理子 (SPAC)  
Suzuki Mariko (SPAC)

金沢 Kanazawa

西本浩明 (演芸列車「東西本線」)  
Nishimoto Hiroaki (Performing Arts Train "To-Zai Honsen")



鳴海康平 Narumi Kouhei

第七劇場、代表・演出家。Théâtre de Belleville、芸術監督。1979年北海道紋別市生まれ。三重県津市在住。早稲田大学在籍中の1999年に劇団を設立。「風景」によるドラマを舞台作品として構成。国境を越えることができるプロダクションをポリシーに製作し、ストーリーや言語だけに頼らないドラマ性が海外で高く評価される。ポーラ美術振興財団在外研修員(フランス・2012年)として1年間渡仏し活動。帰国後2013年に日仏協働作品「三人姉妹」を新国立劇場にて上演。

第七劇場 Dainanagekijo

1999年、演出家・鳴海康平を中心に設立。主に既成戯曲を上演し、言葉の物語のみに頼らず舞台美術や俳優の身体とともに多層的に作用する空間的なドラマが評価される。国内外のフェスティバルなどに招待され、これまで国内20都市、海外4ヶ国7都市(フランス・ドイツ・韓国・台湾)で作品を上演。2014年、東京から三重県津市美里町に拠点を移設し、倉庫を改装した新劇場 Théâtre de Bellevilleのレジデントカンパニーとなる。http://dainanagekijo.org



王嘉明 Wang Chia-Ming

20年以上、先進的な演劇を製作し続け、常に伝統と革新、大衆性と前衛性を融合させた作品を発表。近年は賛否両論を起こす言語表現や演劇の音/音声のパフォーマンスの新しい可能性の探求に取り組む。限界を拡張するだけではなく、総合芸術としての演劇の定義を豊かにするために、ジャンルを越境してアーティストと協働。演劇に加えて、広告CMのアシスタントや、ミュージックビデオ、ファッションショーのディレクター、高雄ワールドゲーム2009のオープニングアクトのディレクターを務める。

Shakespeare's Wild Sisters Group 莎士比亞的姊妹們的劇團

1995年夏に設立。「シェイクスピアの妹たち」の意である劇団名は、イギリスの作家ヴァージニア・ウルフの「自分だけの部屋 (A room of One's Own)」の登場人物が由来。独創的な美学とスタイルを模索し続け、毎年実験的な新作の発表と国内外との文化交流を行う。1997年以降、多くの国・都市に招かれ、これまでに香港、マカオ、北京、青島、釜山、東京、ベルリン、シンガポール、神戸、パリ、アヴィニョンなどで公演。http://www.swsg95.com.tw

